

臨床薬学教育研究センター 医薬品情報部門教員公募要領

昭和薬科大学臨床薬学教育研究センターは実践薬学、応用薬物治療、医薬品情報、地域医療の4部門から構成されており、このたび医薬品情報部門の教授を公募致します。

1. 職名および人員 教授 1名
2. 採用予定日 平成30年4月1日
3. 任期 昭和薬科大学の任期制に関する規程に基づく任期（5年、再任可）
4. 応募資格

- (1) 博士の学位を有する者
- (2) 薬剤師の資格を有し、5年以上の実務経験を有すること
- (3) 医薬品情報分野で顕著な研究業績を有し、薬学教育と研究に積極的に取り組む者
- (4) 大学の管理と運営に積極的に関与する意欲と能力を有する者

5. 担当分野

教育：薬学教育モデル・コアカリキュラム（平成25年度改訂版）の下記分野等の講義・実習指導

E3 薬物治療に役立つ情報：医薬品情報、患者情報

E2 薬理・病態・薬物治療：要指導医薬品・一般用医薬品とセルフメディケーション、薬物治療の最適化

F 薬学臨床

A 基本事項

学部学生の研究指導

大学院における医薬品情報関連分野の講義と研究指導

なおカリキュラムの見直しに伴い、担当講義が変わることがあります。

研究：医薬品情報及び関連する分野の研究

6. 部門構成

当該部門は3名の教員から構成される予定です。

なお、現在、当該部門には、教授1名（平成30年3月31日退職予定）、講師1名が在籍しています。

7. 選考方法

書類選考、面接等。選考の過程においてプレゼンテーションをお願いすることがあります。

8. 提出書類（各1部）

- (1) 履歴書（A4版）（所属学会名、専門薬剤師の資格等を含み、写真添付、e-mailアドレスを明記）
 - ・実務経験年数が分かるように所属・部署を明記。
- (2) 業績目録（A4版）（新しいものから順番に記載すること、CD及びハードコピーを添付のこと）
 - ・原著論文、総説、著書、その他に分けて記載。全員の氏名を掲載順に記入。自身にはアンダーライン。原著論文、総説には、英文和文の別、査読の有無を記載し、インパクトファクター(2015年版による)を明記のこと。加えてインパクトファクター合計も記載すること。
 - ・特許、招待講演、国際学会講演、社会貢献活動
 - ・競争的研究資金導入実績（代表と分担に分けて記載）
- (3) 主要論文5編の別刷（コピー可）
- (4) 教育経験がある場合、過去5年間の教育経験（大学名、授業科目名、授業時間数）
- (5) 薬学教育（特に、医薬品情報）への抱負（A4版2枚）
- (6) 研究概要と抱負（A4版2枚）
- (7) 推薦書（1通）

なお、提出して頂いた履歴書等は、本学において個人情報に留意して処理し、一切返却はいたしませんので予めご了承下さい。

9. 応募締め切り日 平成29年8月31日（必着）

10. 提出・問い合わせ先：〒194-8543 東京都町田市東玉川学園3丁目3165番地 昭和薬科大学

大学事務長 比田康弘 電話：042-721-1511 e-mail:djimucho@ad.shoyaku.ac.jp

（応募書類は簡易書留とし、封筒に「医薬品情報部門教授応募書類在中」と朱書すること。